



蒲原病院だより

院長挨拶



院長 西ヶ谷 和之

“地域包括ケアシステム”という名前を新聞やテレビなどで見たり聞いたりする機会が多くなってきたと思います。団塊の世代（昭和22～24年生まれ）が後期高齢者（75歳以上）となる2025年に向け、超高齢化社会となった地域の医療提供体制を確保するために、国が作成しようとしている「地域医療構想」の中に出てくる言葉です。この“地域包括ケアシステム”は“在宅医療の推進”が主眼であり、要介護状態となった方が病院から在宅医療へとスムーズに移り、その後は地域で支えていこうとするものです。

そのためには、かかりつけ医や訪問看護と病院との連携体制作りが必要不可欠となってきます。今まで富士市が運営されていた訪問看護ステーションが、平成28年4月1日から当院の訪問看護ステーションに合併され、当院で運営していくこととなりました。その名称も“共立蒲原総合病院訪問看護ステーション サテライト富士”と変わり、当院の訪問看護ステーションと一緒に活動することとなりました。

当院では、かかりつけ医の先生方との連携をとるためには訪問看護ステーションの存在が不可欠と考えます。なぜなら、病状が重症化する手前で治療を開始することや、更なる疾病の発生を防止する予防的な意味でも、訪問看護ステーションの役割は大きいからです。

かかりつけ医の先生方と一緒に、急性期医療の充実とともに、在宅医療を応援していきたいと思っています。どうぞよろしくをお願いします。

共立蒲原総合病院 訪問看護ステーション サテライト富士開設

当院の訪問看護ステーションは、平成28年4月1日から、富士市訪問看護ステーションの業務を引き継ぎ、訪問看護ステーション サテライト富士を開設しました。3月までは富士市西部と蒲原、由比を中心とした静岡市をサービス提供地域としておりましたが、富士市についてはサービス提供地域を富士市全般へと拡大しました。

現在、看護師10人、理学療法士2人、事務員1人で活動しています。

病气や障害がある方々が、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、訪問看護師や理学療法士がお宅に訪問し、かかりつけ医と連携して支援していきます。

また、「主役は患者様とその家族」をモットーに、患者様や御家族様の思いに寄り添ったケアをお届けします。

【お問い合わせ】

共立蒲原総合病院訪問看護ステーション TEL：0545-81-2730

共立蒲原総合病院訪問看護ステーション サテライト富士 TEL：0545-62-6311



認定看護師紹介

認定看護師とは…特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践を行います。看護現場において実践、指導および相談の3つの役割を果たします。

当院には7名の認定看護師が働いています。患者様に質の高い心温かな看護を提供していきたいと考えていますので、よろしくをお願いします。

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 稲葉 映

平均寿命が長くなり高齢者が多くなる現在において、高齢者の寝たきりの原因第1位となる病気が脳卒中であると言われています。

「脳卒中リハビリテーション看護」では、急性期・回復期・維持期を通して、一貫した生活再構築へのプロセス管理とセルフケア能力を高めるための計画的な回復支援を行うことで、個々の障害に応じた自立支援を目指し退院に向け援助を行うことが重要とされています。

急性期のうちから患者様と多職種連携の橋渡しとなり、患者様が住み慣れたご自宅・地域への退院へ繋げることができるよう取り組んでまいります。



認知症看護認定看護師 斉藤 美和

我が国の高齢化は進み、認知症を有する高齢患者様が他疾患の治療のために病院に入院する機会が増えています。緊急に入院する場面では、急な環境の変化を余儀なくされるため、混乱を招く高齢患者様が多いです。そのような中で、入院時から患者様の症状に合わせた対応を検討し、認知症の行動や心理症状が悪化しないように努め、環境を調整します。

患者様が安全に治療を受け、安心して療養生活が送れるようにサポートしていきます。患者様の笑顔が少しでも多く見られるように活動していきたいと思っています。



認定看護師が看護相談を行っています

2か月に1度、認定看護師が下記の内容について説明を行います。

月	場 所	内 容	担当認定看護師
5月	待合ホール（予定）	熱中症について	救急看護認定看護師（岡下）
7月	待合ホール（予定）	がんの治療について	がん化学療法看護認定看護師（松永）
9月	待合ホール（予定）	脳卒中の発症と予防について	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師（稲葉）
11月	待合ホール（予定）	認知症について	認知症看護認定看護師（斉藤）

開催日時・場所の詳細については、ホームページに掲載しますので、ご確認下さい。

リハビリ便り 腰痛症の予防と改善

腰周辺が痛むことを「腰痛」と言いますが、その原因や症状は実に様々です。厚生労働省の調べによると、腰痛は「平成25年 国民生活基礎調査」で最も多かった症状であり、加齢と共に訴える人が増加すると言われています。

脊椎圧迫骨折や脊椎管狭窄症、椎間板ヘルニアなど様々な疾患が腰痛の原因となります。その一方で、腰痛のうち80%が原因の特定ができないものであり、一般的に「腰痛症」と言われています。そこで今回は腰痛症の対策として予防と改善について日常生活動作の注意点を一部紹介したいと思います。

腰痛症予防 ～日常動作生活動作編～

朝・起床時の行動には注意しましょう。夜間休んでいた筋肉を、準備運動を行わずいきなり動かすと、突然腰痛を起こすことがあります。

重い物を持ち上げる際は体勢を整えて腰を落とします。荷物はできるだけ体に密着させて、膝の屈伸を利用して持ち上げましょう。

買い物の際にはショルダーバッグやショッピングカートを利用しましょう。その他動作においては下図を参照してください。



起床時の行動に
注意する



腰を落とす



片足を台に
乗せる



腰掛けてはく



ショッピングカート
を利用する

今回、日常生活動作の一部を紹介しましたが、他にも予防として様々な腰痛体操などあります。しかし、腰痛が生じている時は無理しない事が大切です。自分にあった体操の組み合わせや回数は、医師に指示してもらいましょう。また、動作がわからない、いつもと様子が違う場合には医師又はリハビリスタッフに相談してください。

機器紹介 (血圧脈波検査装置：CAVI)

動脈硬化の患者さんが増えていると言われています。動脈硬化はあまり自覚症状がありませんが、放置すると脳出血、脳梗塞、狭心症、心筋梗塞など命に係わる疾患の原因となります。動脈硬化を早期に発見・診断することで、上記疾患や動脈硬化性疾患の予防、高血圧等の生活習慣病の発症予防につながると言われています。

血圧脈波検査は手足の血圧の比較や脈波の伝わり方を調べ、動脈硬化の程度や早期血管障害を検出することができます。

当院では平成27年12月に血圧脈波検査装置の更新を行いました。これまでの機器では血圧の影響を受けやすく再現性が悪かったのですが、新機器は血圧の変動による測定値への影響を受けない点が特徴です。

検査は、ベッドに仰向けに寝ていただき、手足に血圧測定用カフを巻き、両手首に心電図電極、胸に心音マイクを取り付け、測定開始です。約5分で検査は終了です。

詳しい内容は、医師またはスタッフまでお気軽におたずねください。



新人看護師入職



4月から新人看護職員が入職し、早く仕事を覚えようと頑張っています。
基本的な技術を一から振り返りながら、先輩たちから現場の色々なことを教えてもらっています。あせらず着実に看護師の道を歩んでいってほしいと思います。病院職員全員で応援しています。



インターンシップを終えて

平成28年3月24日、看護学生8名をむかえ、インターンシップを行いました。就業体験をすることで職場環境が自分に適しているか、また働く自分をイメージしてもらえるように毎年実施しています。今年度も車いすの介助や血圧測定などを看護師と共に行うことで、当院の目指す「心温かな看護」を体験していただきました。

参加した学生の皆さんからは「患者に寄り添った看護がされていました」「質問するとすぐに丁寧に応えてくれました」「目指す看護師像がありました」など素敵な感想をいただきました。

参加した学生の皆さん、お疲れ様でした。また、当院では病院見学も随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。

地域医療支援室 ～このような相談を受け付けています～

- ・医療福祉相談
- ・看護相談

医療福祉に関することを中心に、退院後の療養・生活全般・病気などの不安・患者様とご家族が抱える様々な問題を共に考え、専門職員（医療ソーシャルワーカー、看護師）がご相談に応じ、サービス調整を行います。

病気や障害によっておこる生活の問題、心理的・経済的な問題などでお困りの患者様やご家族の方は、お気軽に地域医療支援室にご連絡下さい。

【お問い合わせ】 0545-81-5577 地域医療支援室

スタッフ募集

当院では、以下の職種について募集しております。

- ・薬剤師
- ・看護師
- ・看護助手
- ・言語聴覚士
- ・介護福祉士
- ・介護職

勤務日・勤務時間等については相談可能です。
ご不明な点は、担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 0545-81-2211
内線12 総務課 総務担当

看護学生アルバイト募集

アルバイト期間：8月1日（月）～8月28日（金）

勤務時間：8:00～16:45

時給：800円

※勤務日数は自由です。交通費は支給します。

【お問い合わせ】 0545-81-2211 看護部 稲葉まで
E-mail kangobu@kanbarahp.com

【案内図】



共立蒲原総合病院

〒421-3306 静岡県富士市中之郷 2500 番地の 1
TEL : (0545) 81-2211 FAX : (0545) 81-2208
ホームページ : <http://www.kanbarahp.com>